



2024年10月12日(土)  
 ショウドウツバメの  
 ねぐら入り観察会

日本では北海道で繁殖するショウドウツバメが南へと渡る途中、きらら浜のヨシ原でねぐらをとります。群れをなし飛び交う壮大な光景を観察しました。その様子をご覧ください。



ショウドウツバメとツバメの群れ  
 今年は300羽と少ないながら  
 低く、長く飛んでくれました。



干潟の上を飛ぶショウドウツバメ



“ヨシ原は人間にとって生産性がない”とされ埋め立てられたり、農地に変えられたりしてしまうこともありますがツバメの仲間や、スズメの貴重なねぐらとなっています。「生き物との共存」を考える良い教材ではないでしょうか？ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。